

令和6年度 第1回教育委員会

日時 令和6年4月10日（水） 15:29～16:48

場所 町公民館・大会議室

出席者	教育委員	柿田 美香	教育長	岩切 康郎
	教育委員	横山 慎子	教育総務課長	野村 敏幸
	教育委員	中神 克寿	社会教育課長	佐藤 光久
	教育委員	山口 昇	教育総務課主幹	馬場 勇次
			社会教育課主幹	麻生 昌秀
			教育総務課係長	森本 亜紀
			社会教育課係長	井上 隆広
			議事録	森田 新太郎
				藤田 脩斗

傍観者 2名

○開会の挨拶

○教育長挨拶

（教育長）

異動のあった社会教育課 主幹、社会教育課 係長、社会教育課 主事、教育総務課 主幹、教育総務課 係長、新規採用の社会教育課 主事、教育総務課 主事の紹介、最近の時事ニュース（落雷事故、奈良県のいじめ問題、滋賀県の学級編成のやり直し）に触れ挨拶を行った。

○教育長事務報告

（教育総務課 係長）

行事経過報告並びに行事計画について、資料に沿って説明を行った。

（社会教育課 係長）

行事経過報告並びに行事計画について、資料に沿って説明を行った。

（教育長）

第1回宮崎県 GIGA スクール構成推進協議会、綾町オーガニック給食運営委員会（学校給食運営委員会）、教職員の新・離任式、タウンミーティング、ひなた中学校開校式について補足を行った。

○協議事項・報告等

（教育総務課 課長）

機構改革が行われ、福祉保健課で所管していた公立保育所等の施設を教育総務課に事務委任されたことを、資料に沿って説明を行った。

(教育長)

コロナの影響で幼保小中との連携などが十分でなかったためそこを強化していく。

食育・ふるさと教育地産地消の食材活用による有機農業への理解促進に特に力を入れていきたい。

オーガニック給食を食育として形作りたい。

ICTを使わずプログラミング思考で、子どもに育む活動を幼児期から始める。

(教育委員)

南俣保育所の2歳児、3歳児の人数を見ると集団ではない。

集団の中で力を育んでいくことを考えると今後どうしていけば良いか。

(教育総務課 課長)

過去に、南俣保育所と中坪保育所の統合の話があったが合意形成が図れなかった。保護者の意見等も踏まえ、将来的に統廃合ということも検討していくこともあると考えている。

(教育長)

統廃合はゴールが見えていてもしつかりした説明や意見が大事であるため、保護者の心情等にも配慮しながら慎重に協議を進めていきたい。

(教育委員)

保育所に在園されてる子ども達は少ない集団の中でしか育たない。子どもの幸せを考えたときに早急に手を打ってもらいたい。

(教育長)

問題は保護者の方がそう思っただけか。

進め方を誤らないよう慎重に行っていく。

・非公開の採決

(教育長)

以下の内容からは児童生徒等の個人情報に関わる内容のため、非公開の採決を行う。

(一同承認)

(2名の傍聴者は退室)

・小、中学校の児童生徒の状況について

・ホームページ掲載について

○その他

- ・ 東諸県郡地方教育委員会連絡協議会意見交換会

○閉会